

ひろしま 市社協通信

2024 SPRING

NO. 87

発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 2024年3月発行
〒732-0822 広島市南区松原町5番1号(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)
TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416 (ボランティア情報センター直通)
E-mail: voinfo@shakyo-hiroshima-city.or.jp

広島市社会福祉協議会の取組等については、
HP及びFacebookでもご覧いただけます。
[HP] <https://shakyo-hiroshima.jp>
[Facebook] <https://www.facebook.com/hirosimashishakyo>



施設・団体・企業等
のみなさまへ!!

シニアの方への求人依頼をお待ちしています。

広島市シニア応援センター(無料職業紹介所)

～広島市社会福祉協議会が広島市からの支援を受けて運営しています～

求人者

広島県内に就労場所
のある事業者



マッチング ご紹介

求職者

広島市内在住の
60歳以上の方



ご依頼方法

詳しくは、お電話でお問い
合せください。

市社協ホームページ
シニア応援センター
にも掲載しています。



マッチング

求職者の希望職種、年齢、
体力、資格、経験、居住区
(地域)、通勤可能範囲等
を考慮し、ご紹介します。

求職者に、どのような
仕事がしたいか等
詳しくお伺いしています。



求職者との話し合いの場面

求人者の声①

社会福祉法人 広島和光園 様

当法人では、シニア層の方に大活躍していただいています。(60歳以上18名、内70歳以上が6名)「すごいなあ」と思うのは、仕事への意識・働き方・環境などの世代間の変化に柔軟に対応し、役割をしっかりと果たしてくださること。(逆にこれが難しいと、お互いにうまくいきませんか?)そして、笑顔や言葉かけなどにより、職員や利用者への安心感にもつながっています。シニア応援センターの紹介で来てくださった方も、現役時代に専門職でご活躍され、責任感が強く経験豊富な職人さんです!今後とも当法人にご理解いただける方がいらっしゃれば是非、よろしくお願ひいたします。



求人者の声②

株式会社 第三合同 様

当社はビルメンテナンスの仕事をしています。その一つとして、ビルや大学など、様々な施設の清掃を行っており、6割強はシニアの方が担ってくださっています。この仕事を行う上で、まず重要なのは、体力、記憶力、そしてしゃべり過ぎないことでしょうか。階段の昇降などもあり、体力が必要で、慣れるまではしんどいこともあります。また、備品の位置、掃除の方法・洗剤の種類など、結構覚えることも多いのです。そして、テナント様や職員同士の現場でのおしゃべりはクレームの元になるんです。シニアの皆さんは仕事への意欲があり、元気で、責任感があり、物事に柔軟に対応してくださっています。シニア応援センターから紹介していただいた方のお一人は、仕事内容や就業時間の変更などにも柔軟に応じてくれ、とても助かっています。また、求人の際は、よろしくお願いします。

「特定求職者雇用開発助成金(特定就職困難者コース)」(国からの助成金)

雇用保険に加入する60歳以上のシニア等を継続して雇用する事業主に対して助成金が支給されます。要件等は厚生労働省ホームページからご確認ください。(シニアの場合最高60万円助成)



この記事に関する
申込・問い合わせ先

広島市シニア応援センター(無料職業紹介所)【許可番号:34-ム-300020】

TEL:082-264-6415 FAX:082-264-6439 Mail:senior@shakyo-hiroshima-city.or.jp

エルモ ご存じですか? 「ひろしまLMO」の取組が始まっています!

少子高齢化、地域の人同士のつながりの希薄化、地域コミュニティの衰退などが課題となる中、今年度から広島型地域運営組織「ひろしまLMO」(以下「LMO」といいます。)による地域コミュニティの活性化への取組が本格的に始まっています。このLMOの取組について、本会が本年2月8日に開催した「令和5年度 広島市域地区社協会長・地域福祉推進委員合同研修会」の中で2つの地区に実践発表していただきましたので、紹介します。



大塚・伴南学区社会福祉協議会(安佐南区)

新しい出会いとともに支え合うまちづくり

▶LMO設立に取り組んだ理由

多様な主体の連携組織や若い世代の参画など、これからの地域コミュニティについての市の方針の思いが一致しており、さらに行政等からの手厚い支援を受けられることからLMOとしての取組を開始。

▶LMOの取組等

従来の事業に加え、地域内の学校と連携した交流行事やICTを活用した高齢者安否確認の取組などを新たに実施。また、人が集いやすい場所に活動拠点を移転し、新たに事務局員を雇用するなど、事務局体制を強化。



▲小・中学生と留学生の交流会

▼高齢者安否確認アプリの実証実験



矢賀学区まちづくり委員会(東区)

住民誰もが参加しやすい組織づくり

▶LMO設立に取り組んだ理由

学区社協会長等の「なり手」がないという状況を受け、「新しい町づくり会議」を設立して協力体制の構築を検討していたところ、LMOの制度ができたことからLMOとしての体制づくりを開始。

▶LMOの取組等

テーマ別に設けた5つの部会の下、多世代カフェなど地域団体や有志の連携による様々な取組を開始。また、新たに雇用した事務局員とともに、若い世代の参加促進や事務効率化に向けて、広報や事務のICT化を推進。



▲多世代カフェやが ぽかぽか

事務局員の皆さま▶

地域コミュニティの活性化は、福祉のまちづくりを進めていく上でも大切なことです。各地域での素敵な取組を共有し、それぞれの地域がさらに活気に満ち、暮らしやすくなるよう、地域の皆さんとともに取組を進めていきます。

本会では、今年度から地域福祉推進課内に「地域連携支援担当」を新設し、広島市・区役所と市・区社協が連携してLMOの設立・運営に取り組む地域を支援しています! 関心のある方はお気軽にご相談ください。

●ひろしまLMO(エルモ)とは?

「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づく「新たな協力体制」として広島市が認定する地域を代表する組織。概ね小学校区を活動範囲として、地区社協、連合町内会・自治会等が中心となっており、地域団体、NPO、企業等の多様な主体が連携体制を作り、持続可能な地域コミュニティの実現に向けて、地域課題の解決等に取り組めます。令和6年1月末現在で、19団体が認定されています。LMOは、Local Management Organization(地域運営組織)の略。

さらに詳しく知りたい方は、ぜひご覧ください!



LMOや「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」について

◀広島市のホームページへ
(ページ検索番号:287381)



LMOの取組事例について

◀本会ホームページ
広報紙・刊行物サイト内
「ひろしまLMO取組事例集」へ

◆この記事に関する問い合わせ先◆

地域福祉推進課 地域連携支援担当

TEL:082-236-6175 FAX:082-264-6413
Mail:renkei@shakyohiroshima-city.or.jp

3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い広島

東日本大震災による約2万人の犠牲者を悼む追悼の集いを開催いたします。平和記念公園から被災地に向けて哀悼の意を届け、永遠に震災の記憶を風化させないために行います。発災の翌年の平成24年から毎年実施しており、今年度は、能登半島地震の被災者にも思いをよせ、「自然災害を忘れない」というメッセージを込めて開催します。

日時 令和6年3月11日(月) 17:30 ~ 19:00 場所 平和記念公園・元安川 親水テラス

内容 ●3.11キャンドルの点灯 ●3.11キャンドルを囲み「黙祷」



▲令和4年度のキャンドル点灯風景

◆この記事に関する問い合わせ先◆ ボランティア情報センター TEL:082-264-6408 FAX:082-264-6416

令和
6年度

介護予防・日常生活支援総合事業 実施団体募集

本会では、介護予防・日常生活支援総合事業を広島市から受託し、地域団体による生活支援やサロン活動などを通じた高齢者の介護予防活動の取組に対し、活動支援や補助金申請から報告までに係る支援等を実施しています。

令和6年度、次の①～③の事業を実施する団体を募集します。詳細は、本会ホームページをご覧ください。問い合わせ先又は各区社会福祉協議会へお問い合わせください。



①住民主体型生活支援訪問サービス

【対象】簡易な生活支援（ごみ出し・草取り等）が必要な高齢者等の居宅を訪問し、生活の支援を行う地域団体。

※支援の対象者など、様々な条件があります。

【補助金額】運営費20万円（限度額）

※2年目以降は10万円（限度額）、ボランティアコーディネーターへの謝礼金1日あたり1,000円（限度額）

【募集期間】

1回目 令和6年 4月1日（月）～ 4月26日（金） 3回目 令和6年10月1日（火）～10月31日（木）

2回目 令和6年 7月1日（月）～ 7月31日（水） ※応募状況によっては、2回目、3回目の募集は行いません。



②地域高齢者交流サロン運営事業

【対象】

地域の高齢者であれば誰もが参加でき、介護予防に資する様々な「通いの場」として、原則月1～2回以上定期的に開催し、1回当たりおおむね10名程度の参加者がいるサロン活動を実施している地域団体。



【補助金額】

運営費5万円（限度額）

【募集期間】

令和6年4月1日（月）～4月26日（金）

③地域介護予防拠点整備促進事業

【対象】

②に該当し、かつ週1回以上、1回あたり30分以上、「いきいき百歳体操」など全身の筋力向上を図る運動を中心とした介護予防に取り組む地域団体（②の実施団体として選定されることが条件）。



【補助金額】

②の運営費5万円に加え、運営費5万円（限度額）

【募集期間】

令和6年4月1日（月）～4月26日（金）

※補助金の交付決定は全て令和6年度になります。※応募いただいても選考の結果、不選定となる可能性もあります。

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 地域福祉推進課 地域共生係 TEL 082-236-6172 FAX 082-264-6413

「まごころ銀行」及び「ボランティア活動推進基金」へのご協力ありがとうございます

本会まごころ銀行に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。【令和5年11月1日～6年1月26日（順不同）】

〈まごころ銀行〉

●一般寄附預託者

宗教法人 真如苑 様／そごう・西武労働組合広島支部 様

●物品預託者

【車いす】ボランティアグループきらきら☆HIROSHIMA 様

株式会社ツルハグループ ドラッグ&ファーマシー西日本 様

【食品】鹿島建設㈱中国支店 様／東洋羽毛中四国販売㈱ 様

㈱パナソニック 広島支店 様／あいおいニッセイ同和損保 広島支店 様

【食品及び雑貨】「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」に基づく寄贈－株式会社 セブン・イレブン・ジャパン 様

【よしもとLIVE紙屋町劇場】公演入場チケット】

中心市街地にぎわい創出推進協議会 様

【絵本及び衣類】

カルビー株式会社中四国支店 様

〈ボランティア活動推進基金〉

●指定寄附

市民福祉ネットワーク「ひろしま」 様

皆さまからお寄せいただいた寄附は、高齢者・児童・障害者・生活困窮世帯の福祉など明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

この記事に関する
問い合わせ先

【総務課 庶務係】

TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437



じぶんの町をよくするしくみ。 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金にお寄せいただいた市民の皆さま・関係機関・施設団体等から賜りました格別のご厚情に対して、深く感謝申し上げます。さて、本年度も全国統一スローガン「じぶんの町を良くするしくみ。」の下、その実現に向けて目標額を9千万円に設定し、募金運動を展開いたしましたところ、令和6年2月15日現在で、68,627,431円のご協力をいただきました。お寄せいただきました募金は、皆さまお住まいの地域の身近な福祉活動に役立てられるほか、大規模災害時のボランティア活動支援や、県内の多様な福祉活動にも活かされています。

今後とも、赤い羽根共同募金へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

「令和6年能登半島地震災害義援金」を受け付けています

社会福祉法人中央共同募金会では、令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方を支援するため、災害義援金の募集を行っています。

皆さまからお寄せいただいた義援金は、中央共同募金会から被災県の市町村を通じて、被災者に配分されます。

※義援金の詳細につきましては、広島市社会福祉協議会ホームページから、「令和6年能登半島地震災害義援金募集要綱」をご覧ください。



お問
い合
せ

広島市共同募金委員会

〒732-0822 広島市南区松原町5-1BIG FRONT ひろしま6階 広島市総合福祉センター内 TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437

令和6年度 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(個人・会社・団体)も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める広島市域の地(学)区社会福祉協議会の活動等で使わせていただきます。

賛助会費 法人 1口 10,000円 個人 1口 1,000円

※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

賛助会員へのご協力ありがとうございます

次の方々からご協力いただきました。

【令和5年4月1日～12月31日(敬称略・順不同)】

※下記の個人氏名及び法人名称は、ご了解をいただいた方々のみ掲載させていただきます。

個人

中村 浩章、景山 京子、岩見 正俊、岡村 将宏、藤岡 信明
 竹内満里枝、今田 健、梶岡 政彦、中島 幸子、鳳凰 敦
 水中 誠三、竹本 久男、田坂 栄治、新長 静夫、梶山 義昭
 因幡トシエ、前 健一、荒神原政司、國重 俊彦、稲田 照彰
 山口 篤則、南浦 詳仁、藤尾 賢二、倉本 寿是、山本 秀樹
 飯富 和雄、笹口 良治、蒲池 清士、香川 康一、山田 信利
 沖元 英典、石井 源太、杉浦 信人、福岡 美鈴、間所 英二
 石田 芳文、戸田 祐二、石飛 和博、山田 晃彬、高野 訓孝
 奥野 祐輔、柴田 知子、中村 好宏、加筑 隆則、金沢 実
 大川 和彦、竹本 和範、堀江 盛広、井上 雅貴、古池真砂也
 松岡 宏昭、本畝 学、長沼 司、島本 新、多久島俊彦
 有木健一郎、日下 英俊、森田 環、門出賢太郎、福田 隆雄
 中村 一彦、沖村 慶司、山口 道子、薬師地直樹、岡谷 光展
 檜川 文秋、奥野 博文、池本 祥任、金羽木公宣、當天 次美
 山本由加利、市岡 泰三、荒木 英貴、前野 禎文、野崎 時生
 島津 邦也、前田 隆志、佐川 亮、光田あゆみ、政氏 昭夫
 胡子 芳樹、瀧本 真、望戸 洋、田口依久夫、堀 敬輔
 下原 正嗣、竹内 功、影山 正之、和田 厚司、高野 昌彦
 萬ヶ原伸二、鈴木 敬志、上岡 章司、森口 浩稔、大塚 元太
 貝野 輝充、堂免 英俊、北洲 明美、岡 叔恵、松井みどり
 神田 和恵、新川 美紀、森脇 琴絵、森原 隆浩、山内 辰恵
 横島千恵子、西本 和弘、岡崎 智博、野田 浩史、松島 靖
 蔵田 健博、石井 桂子、平本 恵子、田中 恵子、植田 謙吉
 児玉 信之、加納 敬士、松永 真雄、貞森 英樹、中田 徹
 中前 英和、藤本 健一、古川 智之、神岡 正浩、谷 康宣
 湯崎 俊彦、網本 総、谷山 勝彦、佐々木尚行、中平 謙司
 村上 裕之、三宅 茂雄、榎原 茂、上里 健治、松尾 和子
 大西 智宏、岩本 充弘、伊東 明、八島 知子、松岡 俊典
 見藤 晋二、鬼村 和人、田中 雅彦、嘉村 真二、西田 考志
 高尾健一郎、新見 一郎、岡田 淳、三島 孝司、梅敷 進
 宮田 一義、森脇 裕典、渡邊 康、倉本 祥文、川佐 俊浩
 建部 賢次、笹口八恵美、木下 哲之、松嶋 博孝、齋藤 憲治
 永井 考司、節原 高範、反田 亘亮、石井 伸、高村 省三
 高橋 里美、松田 貴志、大内 敏弘、南部 克徳、遠山 郁也
 花木 直喜、井原 光紀、山地 正宏、友広 整二、大森 温美
 松尾 雄三、北原 利喜、八木 孝裕、田尾 正、鍋島 考
 坂本 昌宏、鹿林 正、面田 尚志、長光 信治、永野 友浩
 松林 秀樹、上本 慎治、廣戸 哲夫、広津 智之、津田 智子
 秋田 耕志、高石 実、和田 博之、岩本 章、住田 顯昭
 阿部 祐一、吉岡 修一、秋山 美帆、仲谷 幸、西上 幸恵
 浦川 知己、石田 博嗣、梶本 智恵、木村 直貴、中田 忠
 宮地 昭博、松本 広樹、安永 大介、北林 昌樹、中宮 展展
 山本富貴恵、高路地英司、横山 元信、中山 義隆、戸田 賢児
 高野 靖欣、森 涉、上田 友紀、井上 久也、本田 克敏
 竹厚 裕介、杉本 武史、森川 伸江、北山 孝文、横山 善規
 佐藤 幸枝、加登 直子、水川 理恵、宮地 明美、三浦美友紀
 尾藤 美佐、宮本由恵恵、住田 英子、汲地 美和、岡田 優子
 川原 和美、川西千奈美、鈴木 恵子、横田 明恵、平田 衛子
 山本 輝昭、橋本 佳和、山本 将矢、村瀬 英子、原 美織
 森内 芳恵、城間 紀之、吉川 真輝、秋信 隆雄、松井 勝憲
 木村 慈宏、石橋 正啓、山本 雅英、尾田 達史、柴田 綾美
 川口 潤、安永 徹、森田 健嗣、宅見 雄二、藤谷 誠之

中谷 智子、長屋 吉輝、常井慎太郎、檜垣 純、山領 勲
 堀川 淳子、西田 由香、角川 寛樹、中岡 美穂、生駒久美子
 柳原 凉子、高橋 望、松浦 幸雄、西村智由紀、川口 大輔
 藤本美保子、北野 真、久保 雅之、橋本 公、谷村 秀樹
 細田 益啓、白石 一行、重水 靖彦、上條 国広、住川 雅也
 榎本 浩二、宮野 淳二、石田 一成、江崎 一博、高下 洋一
 松田 幸登、熱田 有紀、渡辺 智恵、吉田 幸弘、村井 元治
 橋場 聡子、山本 直樹、大原 秀朗、山越 重範、寺川 勇一
 河田 ゆみ、甲元 宏章、松岡 令子、福原 宏、正木 和彦
 大前 隆之、武本 貴之、道方 郁美、佐衛田幸嗣、水谷 将輝
 和高 秀文、上原 賢治、湯田 明美、横山 篤志、小田原順蔵
 木下 千恵、永原 幸芳、原田 利博、垣内田一枝、岡本 茂信
 宮本 典彦、信末 一之、河野 康文、花口 公嗣、佐々木和之
 福本 隆寿、村山 友一、芝山潤一郎、松岡 美香、檜山 枝美
 勢良 直之、数田 知子、川本 敏磨、河口 誠、守田 貞夫
 林 宗男、廣田 邦夫、今嶋 直人、川本 尚樹、龍田 将登
 濱本 英一、徳丸 憲之、正木 勝治、筒井 浩昭、杉本 悟志
 若狭 修平、河内 美保、吉田天次郎、大片美保子、土師 正伸
 加藤 真弓、宮奥 紀恵、寺西 祐治、藤田 千里、小川 麻貴
 川本 文雄、正林 一彦、武本紀美子、伊藤 和美、手賀 剛
 田中 季良、村上 和敬、佐々木育子、佐々木英三、伊藤 優美
 武枝 靖、横山 賢治、梶江 博史、出元 千秋、片山 大右
 荒木 清希、三村 誠司、高橋 浩二、榎 和光、松井 裕次
 安井由起子、香下 直巳、中野 牧子、田畑 健雄、大原 一輝
 望月 愛梨、小田 彩乃、完田有希子、石井 静香、川中 真央
 藤井 眞一、眞田 幹雄、湯浅 英幸、山根 淳、上之原央貴
 小澤 文恵、村木 一雄、下宮 葉子、柴井 恵、岡野 光南
 朝原 仁美、佐々木舞音、津川ちづる、清水 雅也、立平 由貴
 森田 大智、松田かおり、東谷恵梨華、正木 満章、藤岡 義晃
 黒瀬 裕子、五石 宏樹、岡崎 咲綾、岡本 祐磨、濱田 愛美
 平田 直哉、田邊 理沙、西村 純、今橋 愛、法村 輝美
 服部 博信、藤井 恭子、岡本真理子、矢山 精一、堀口 智子
 米田 健治、坂本 泉、谷 宏子、萩原 貴之、池田茉莉子
 矢田 瑞季、若田 尚志、佐々木詠子、河野 仁、島居 美香
 坂本 伸二、河内 豊、和田 謙介、島山 温子、島谷 海渡
 樋谷 望、高野 絵美、新家 雅美、小田 幸子、國宗 敏子
 梅木真理子、八島 健介、加納 裕輝、中田 真帆、影久 香
 三角 京子、吉村 翔吾、榎 武志、木村亜裕美、川口真由美
 高木 幾子、河野 伸良、安田 幸江、山岡 昌平、横山 咲姫
 岡村 卓哉、武藤布美子、岡手 牧子、北浦 広樹、大野 薫
 玄道 美穂、三隅 俊行、田原 実、鶴野 沙弥、森田 清

法人

OD倶楽部、㈱京栄建設、広島オペラアンサンブル、医療法人社団
 正岡病院、医療法人 比治山病院、弁護士法人 広島みらい法律事務
 所、広島信用金庫、医療法人 和同会 広島シーサイド病院、医療法人
 和同会 西広島幸楽苑、医療法人社団 いでした内科・神経内科クリ
 ニック、㈱イトー、広成建設㈱ 広島支店、㈱橋運送店、㈱やまひ、
 ざおん浄庵有信㈱、広島県行政書士会 成年後見・民事信託協議会、
 ㈱玉屋、医療法人 ピーアイエーナカムラ病院、㈱バルコム、日本基
 準寝具㈱、㈱すざはら、補助タクシー㈱、水中綜合法律事務所、㈱
 アンデルセン・パン生活文化研究所、㈱桐原容器工業所、広島電鉄
 ㈱、キョーリツコーポレーション㈱、㈱インパルスコーポレーショ
 ン、広島荷役㈱、ゼネラル興産㈱、岡本電機㈱、㈱大方工業所、中
 国電機製造㈱、㈱Taisei、医療法人社団 恵愛会、協同組合 広島総合
 卸センター、㈱フレスタ、広島市西部団地組合連合会(構成団体:協
 同組合広島総合卸センター、広島食品工業団地協同組合、広島輸送
 ターミナル協同組合、広島西部流通倉庫団地協同組合、鯉城鉄工セ
 ンター協同組合、広島市自動車整備団地協同組合、広島西部飼料卸
 協同組合、広島印刷団地協同組合、広島家具木工団地協同組合)、
 学校法人 安田学園、中電工業㈱、㈱電力サポート中国、広島テレビ
 放送㈱、㈱広島銀行、㈱広島バスセンター、学石田学園 広島経済大
 学、医療法人 せのがわ、㈱三起商会 栄々屋、㈱大野石油店、㈱いと
 や、広島市流通センター㈱、広島修道大学、広電建設㈱、広島総合
 警備保障㈱、広島運輸㈱、中電環境テクノス㈱、㈱エネルギー・ソ
 リューション・アンド・サービス、三島食品㈱、㈱中国放送、㈱広
 島ホームテレビ、㈱テレビ新広島、医療法人 翠星会 松田病院、損保
 ジャパン㈱、㈱中国新聞社、広島市文化交流会館、西日本電信電話
 ㈱中国支店、テンパール工業㈱、㈱福屋